

興建俱楽部

KOKEN CLUB

1月4月7月10月発行 2020 Vol. 032

季刊情報誌 編集：興建俱楽部制作委員会

Spring & Early Summer 発行：株式会社 興建

現場の声

興建に入社して早
7年が経ち、諸先
輩方のご指導を受
けながら耐火・木造と現場を見てきました。
今後も多くの物件とお客様に接して、信頼の
おける監督になれるよう頑張ります。



イース横濱関内 興建分譲住宅：担当 大洞 陽一

主に改修工事を担当しています。現場は隠れ
て見えない部分があり、納まりに苦労する事
がありますが、長年の経験を活かしています。
お客様から「きれいになった。」と感激される
ことはとても嬉しい今後の励みになります。

マンションリノベーション：担当 江口由記

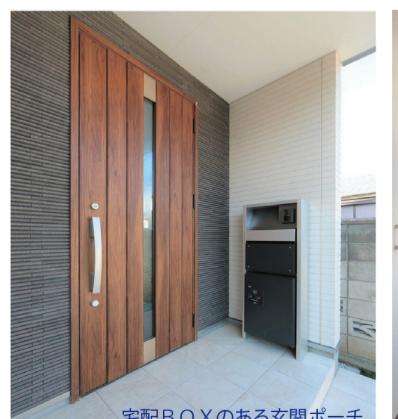


宅配BOXを備えた 未来志向の分譲住宅



箱型の上質なシンプルモダン フラット35S仕様

JR南武線駅より徒歩5分の住宅街に佇む建物は、弊社のデザイナーズ分譲住宅です。陸屋根箱型の外観は、ミルキーホワイトをベースに深みのある濃紺のサイディング貼で演じたデザイン。接道4m弱、奥行17.7mの長方形の敷地に、階段を中心に振り分けた間口1間半の建物は、すこしも狭さを感じさせない動線を駆使したプランになりました。



宅配BOXのある玄関ポーチ



廊下にある連層の窓

家族のライフスタイルが多様化し、家を留守にすることが多い昨今、宅配BOX付きで当日の配達は嬉しい設備。インターフォンも録画機能があり、来客で誰が来たかの状態が分かり、防犯セキュリティ対策にもなります。

天空にそびえる単身者向の 高品質マンション竣工

IARETH YOKOHAMA KANNAI

ひとつの建物をシェアする入居者のライフワークは、人によって異なっているように、住人にとって生活リズムが心地よく快適にできたのが「イース横濱関内」です。横浜市の交通アクセスが複数使える駅近の商業地。鉄筋コンクリート造11階建ては、高さ30m超えの高層マンションです。単身者向けを主体に21~25m²1Rタイプが69戸。他に29~37m²が3戸、計72戸で構成された共同住宅です。1棟をまるごと分譲し、各1室賃貸として収支を上げるスタイルは、未来のニーズに合わせた投資型のマンションです。



東面外観



避難タラップのあるバルコニー



ターンテーブルのある駐車場



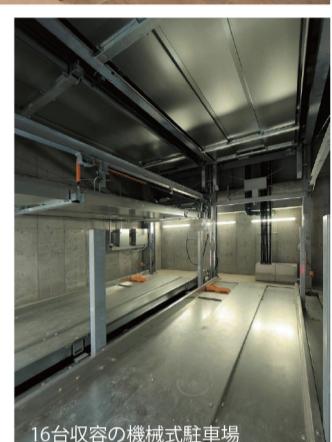
南面外観



エントランス・ELVホール



玄関アプローチ



16台収容の機械式駐車場

外観は濃灰と白のタイルを貼ったモノトーンの落ち着いた色調で、シンプルさが一層街の中に際立っています。オートロックの玄関と、エレベーターホールには管理されたモニター付きのセキュリティで、住人の安全を図っています。



1DKタイプの対面キッチン



モノトーンの落ち着いた洋室

室内は白を基調にダークな建具で、明るさと広さを感じる都会的なセンスを醸し出しています。 イース横濱関内 建物概要
工期は1年半かけて完成
商業ビルが連立する中で、スタイリッシュに竣工しました。

●建築場所：横浜市中区長者町

●敷地面積：375.49m²

●延床面積：2,339.57m²

●工法：鉄筋コンクリート造11階建て

中原区の安全安心を 「MEZASHI」に協賛

中原区では消防・警察・区役所が、安全・安心な町を「目指し」三者が結束しました。管轄が違っても住みやすい町を願うのは一緒で、「MEZASHI」のステッカーやタオルをつくりPR活動をしています。弊社も取り組みに協賛し、寄与した功績に感謝状が贈られました。



三者代表の中原消防署より感謝状を贈呈された興建小林社長



リビングダイニング デザイン仕様の良さからご成約済となりました。



洗面室と1616サイズのユニットバス

▲14帖のリビング
ダイニング
◀1面の壁を
アクセント
クロス貼に

建築概要
●建築場所
川崎市中原区
●敷地面積
55.67m²
●延床面積
105.58m²
●工法
木造3階建て

分譲マンションの一邸をフルリノベーション

フリーplanからスタイルが変わったLDK

スケルトン状にしたコンドミニアムの一室を、新築同様の分譲マンションとしてフルリノベーションしました。駅近で利便性の良さからすでに購入者がおり、デザイン仕様から選択することができました。平均的な和室+DKだった間取りから、畳室を取り払い、22帖ほどのLDKに広がりました。37年以上経ったSRC造の設備スペースは、新プランの水回りに対応すべき現場は配管・配線経路を駆使し、広めの浴室・幅広の洗面台等ご要望通りの設備に生まれ変わりました。



大きく変更した箇所はやはりキッチン。以前は壁で覆われた閉鎖的な台所が、解放された対面キッチンを中心に配し、家族を見渡せる安心な空間に。リビングには配線の見えない壁掛けの70インチテレビがあり、スッキリした団らんの場ができました。

清潔感漂う浅葱色の看板のある
三角堂薬局ビル外観



都市計画道路に沿った 三角堂薬局ビル竣工



調剤薬局店舗と賃貸事務所を併用し活用

府中街道は江戸時代に整備された一車線の公道で、災害や救命の対応ができる都市計画道路拡幅事業により、幅員20m確保のため「小杉工区」として昭和21年より発起し進められてきました。



和室だった壁を取りTVのあるリビングへ
オープンキッチンからも見渡せられる



既存の梁・配管スペースを駆使して造作を進めた

収納たっぷりのキッチン

幅2.55m奥行き93cmの対面キッチンは両面収納付きの高級インテリア。吊戸棚の無いオープン型は、視線がさえぎられず、ホームパーティ等でもキッチンが主役。シーリングダウンライトを設置したこと、天井高も2.5m確保され広がり感もさらに増しました。クオリティの高い一邸です。



一新された洗面・脱衣所



ベースの白さが広く感じられる



狭かった浴室が
1317 サイズのUBに



ウイルスに負けず がんばろう
興建俱楽部のバックナンバーは
ホームページでご覧になれます
季刊誌ご希望者は無料でお届けいたします



「かわさき☆えるぼし」 女性の職場活躍を推進 - 川崎市より認証取得!



女性が活躍し働きやすい会社を目指す

女性が活躍しています!
かわさき☆えるぼし
認証企業

厚生労働省が2016年に施行した「女性活躍推進法」に基づき、川崎市は2018年に「かわさき☆えるぼし」を創設し、女性が働きやすく活躍できる優良企業の認証制度に取り組みました。弊社も積極的に「ワーク・ライフ・バランス」を推進し、従業員の24%が女性の方で建築・不動産部の仕事に活躍しています。

2回目の募集となる令和元年度は19社認証を取得し、2020年1月10日に第3庁舎にて市長より認証書を受け渡されました。
えるぼしの意味はLady（女性）Labor（労働）Lead（手本）などLの頭文字や社会に輝く星のイメージから付けられました。
建設業界においても、女性の影響や活躍が欠かせない時代になってきており、弊社は女性管理職の育成・働きやすい職場づくりを今後も積極的に取り組んでいきます。 かわさき FM79.1

「かわさき ホット☆スタジオ」実況生放送中のインタビュー



女性が働きやすい職場
なんですね・・・

左から設計部 松田 ポマーレ・そりまちさん 若林かおりさん

総合建設業 株式会社 興建

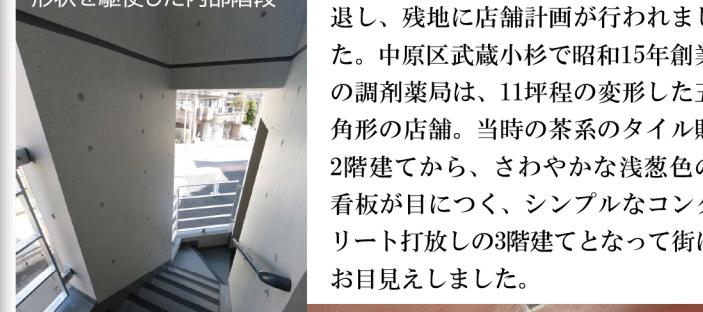
本社:川崎市中原区今井仲町2番2号 〒211-0065
TEL:044-733-2325 FAX:044-722-4425
小杉支店:中原区小杉町3-441-22 〒211-0063
TEL:044-380-5525 FAX:044-455-7515



お問い合わせは
フリーダイヤル

0120-116-678

形状を駆使した内部階段



三角堂薬局ビルの敷地も10m以上後退し、残地に店舗計画が行われました。中原区武蔵小杉で昭和15年創業の調剤薬局は、11坪程の変形した五角形の店舗。当時の茶系のタイル貼2階建てから、さわやかな浅葱色の看板が目につく、シンプルなコンクリート打放しの3階建てとなって街にお目見えしました。

T E L : 044-711-3259

日・祝祭日以外営業
(時間は曜日により異なります)

敷地面積: 56.88m²
延床面積: 136.14m²
工法: 鉄筋コンクリート造

スケルトン状のテナント 37.68 m²